

What a Wonderful World

-8年目の Happy Doll Project 10年目の HARUMI Doll Project-

世界でたった一つのメッセンジャー、Happy（ハッピー）Doll（ドール）たちは
みんなの夢と願いを運ぶ Happy Doll Project 号に乗って
日本中の病院、被災地、そして海外まで旅すること8年。
各地の人々に創る喜びを届け、みんなの心を温かく繋いできました。

その始まりは10年前

HARUMI Doll Project だったことが、ふと蘇ってきました。

それは、当時闘病中だった友人の、生きる気力が蘇れば！

という願いをこめて始めたプロジェクト。

彼女のドールと、毎月作業療法のプログラムを届けていた精神科の患者さんたちの
ドールをコラボレーションさせて、大きなクリスマスツリーいっぱい飾ろう！
という夢の提案。

ツリーの展示は、自分の存在を肯定できずに苦しむ精神科の患者さんたちの
自信につながってほしいという願いもこめられていました。

一方で、友人の命の制限時間に抗い、挑戦状を叩きつけるがごとくの
必死だった自分を懐かしく、なんだか照れくさく、思い出しています。

あの時、クリスマスツリーいっぱい飾られたハッピードールたちの
「私、ここにいるよー！」と言っているようにここに顔と

それをうれしそうに見つめる友人や患者さんたちの幸せそうな顔は

生の讃歌を奏でる大切な宝物として、今でも心の中に生き続けています。

10年前のこの時を原点に、ハッピードールと人々が笑顔でつながり、

創る喜びと、生きる喜びを共感し合い続けていることを心から幸せに思います。

そして、これからもハッピースパイラルが広がっていくことを楽しみにしています！

みんな みんな 幸せになあれ！

2013年11月1日

Founder of Happy Doll Project

高橋雅子

